

西柴小学校マニフェスト(中期学校運営計画)

計画期間

平成18年12月1日～平成23年3月31日

学校教育目標

- ・豊かなかかわり合いの中で、自分を大切にし互いの生き方を認めていけるようにします。
- ・自分らしさを発揮し、豊かな感性を育み、自分の思いや考えをのびのびと表現できるようにします。
- ・自然に親しみ、生命ある物を大切にしていきます。

学校経営方針

学校目標を実現するため活力と魅力にあふれた学校づくりをめざします。

- ・児童一人ひとりに寄り添い、豊かな心を育てる教育活動を進めます。
- ・家庭や地域と連携し、まちや社会の要請・信頼に応えた学校づくりを進めます。
- ・教職員が相互に連携し研究し啓発しながら、活性化された運営組織の確立をめざします。

指導の重点

- ・特色ある教育課程を編成し、体験的な学習や問題解決的な学習を推進します。
- ・基礎基本の確実な定着を図るため、各教科等の学習指導の充実に努めます。
- ・まちの方や異年齢の児童生徒等のかかわり合いの中で、豊かな人間性を養います。
- ・総合的な学習の充実に努め、自分をつくり横浜を創る子どもを育てます。

改善の視点

1. 教科等の指導の充実を図る必要があります。

取組目標

1～4年生までの算数T.T, 5・6年生の算数少人数指導を充実させ、学力の向上を図ります。

アシスタントティーチャーの確保状況に合わせ、1年生の国語授業を充実させ、国語力を高めます。

- ・18年度5日間行ったサマースクールを19年度は7日間とし、水泳指導と共にふりかえり学習で読み・書き・計算の力を高めます。
- ・重点研究に授業支援センターの活用を進めます。

2. 現代社会の中で大人子どもにかかわらず、規範意識や公共心が薄れていることが問題となっている中、豊かな心を育む取組が必要です。

平成14年度より行われている保護者ボランティアによる1～5年生対象の読み聞かせを19年度は6年生まで広げます。また担任は推薦図書を選定・紹介し、ホームページでも公開しながら読書活動を盛んにします。10分間の朝読書を実践します。

家庭と連携して心の教育を進めるため、年間の授業参観の中で必ず1回、道徳の授業をします。また道徳のカリキュラムについても見直しを行い、本校の児童の実態を加味したものにし、これについてもホームページ上で公開していきます。

- ・児童会を中心に「なかよく」の心を広げ挨拶運動にと発展させます。平成22年度には80%以上の子が「いつも挨拶ができる。」と答えられるようにします。
- ・AETの確保状況に合わせ英語活動を続け、外国語への関心を高め、多くの人とのふれあいを図りながら豊かな心を育てます。毎年「楽しい」と答える児童の数を多くします
- ・パソコン教室の整備を進め情報教育の授業を充実させます。

<p>3. 西柴小学校の教育活動を広くまちに理解される工夫が必要です。</p>	<p>授業参観の日・時間を増やし、より多くの方が教育活動を参観できるようにします。19年度からは一日授業参観の日を設けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校への声が入られるポストを設置し、返答を発信することにより学校を広く知ってもらえるようにします。 ・ 行事予定は前月の学校便り・ホームページで知らせるようにし、まちの方が来校しやすい体制を整えます。
<p>4. 地域に根ざす公立学校としてのよさを高めるため小中連携を進める必要があります。</p>	<p>9年間を見通した小中一貫の教育課程を創りあげていきます。</p> <p>20年度中には小中交流授業を行い指導方法の連携を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育相談等についても日常的に連携・対応し合い、様々な問題に対し、早期発見・早期対応できるようにします。

<p>人材育成の考え方</p>	<p>増加が予想される新任教諭・若手教職員の育成を図るため教育委員会主催の研修を積極的に活用すると共に、校内研修を充実していきます。</p> <p>若手職員層の活力を活かし、若手の意見が出しやすい西柴小改革推進プロジェクトのような組織を作り、組織の改革改善を図り、学校全体を活性化していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベテラン教員の指導力の活性化を図るため交流授業を進め、若手層の指導者としての自覚を高めます。 ・ 複雑化する児童指導に対応するため、児童指導担当教諭の計画的な育成を進め、平成22年度までに児童指導担当業務を主幹教諭の業務とします。 ・ 組織の縦の連携・横の連携を進める中で、リーダーシップがとれる人材を育てます。
<p>平成19年度の重点取組項目</p>	<p>サマースクールを7月23日から7月31日の7日間とし、水泳学習、国語・算数を中心とした基礎基本の振り返りの学習をします。</p> <p>5年生までだった朝の読み聞かせを6年生までに広げ、読書活動をさらに活発化します。</p> <p>朝の10分間読書を実践します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行事予定を前月中にまちに知られるようにし、多くの方が来校しやすいようにします ・ 情報教育の授業を充実させます ・ 積極的に小中の授業を見合います。
<p>これまでの取組結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 19年度から記載します。
<p>教育懇話会の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭とも連携して、いろいろな挨拶ができるようにしてほしい。 ・ 地域の人材をもっと活用してらどうだろうか。 ・ 英語は子どもたちも喜んでいる。この活動はぜひ続けてほしい。 ・ 学校で何が行われているか、もっと知らせてほしい。(ホームページ・学校だより) ・ 学校をひらく週間を、もっと地域の人が来やすいように広げてほしい。